

## 定例会議議題

令和5年1月18日(水)  
午後1時30分～  
401会議室

### 【報告】

令和4年度警察官B採用試験の実施結果  
について [警 務 課]

運転免許取消処分取消等請求事件の判決  
について [監 察 課]

令和4年の交通事故状況について [交 通 企 画 課]

第90期初任科卒業式の挙行について [警 察 学 校]

定例会議資料	第90期初任科卒業式の挙行について	令和5年1月18日 警察学校
<p>1 日時・場所 令和5年1月27日（金）午前10時～ 警察学校体育館</p> <p>2 式典等の流れ</p> <p>(1) 卒業式 開式のことば、国歌斉唱、卒業証書授与、本部長賞授与、学校長賞授与、学校長式辞、辞令交付、本部長訓示、公安委員会委員長祝辞、記念品贈呈（県警察官友の会）、卒業生代表答辞、校歌斉唱、閉式のことば</p> <p>(2) 卒業生出発式 本館正面玄関前で実施（雨天時は体育館で実施）</p> <p>(3) 記念撮影 学校長以下で運動場において撮影（雨天時は道場で撮影）</p> <p>3 来賓及び出席者</p> <p>(1) 来賓 県公安委員会委員長</p> <p>(2) 部内 本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、首席監察官、学校長以下教職員及び音楽隊</p> <p>(3) 親族 24名</p> <p>4 卒業生</p> <p>(1) 学生数 24名（男性19名・女性5名）</p> <p>(2) 年齢 平均年齢 20.4歳 最高年齢 31歳（年齢は卒業時）</p> <p>(3) 出身地の県内外別 24名全員県内 高知市13名（うち女性2名）、四万十町3名（うち女性1名）、香南市1名、香美市1名、土佐市1名（女性）、須崎市1名、土佐清水市1名、宿毛市1名、いの町1名（女性）、芸西村1名</p>		

定例会議資料	令和4年度警察官B採用試験の実施結果について	令和5年1月18日 警務課
--------	------------------------	------------------

## 1 警察官B採用試験実施結果

	男性		女性		合計	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
採用予定人数	30	32	7	8	37	40
申込者	122	156	50	57	172	213
第1次試験受験者	96	113	34	45	130	158
第1次試験合格者	93	85	25	24	118	109
第2次試験受験者	80	75	21	20	101	95
最終合格者	30	31	7	8	37	39

## 2 合格者の年齢

採用時（R5.4.1）の年齢

		18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	25歳	26歳	28歳	29歳	30歳	計
令和4年度	男性	12	4	5	2	1	2	1	1	1	1	30
	女性	4	3	—	—	—	—	—	—	—	—	7

## 【平均年齢】

令和4年度：男性20.6歳、女性18.4歳

令和3年度：男性20.2歳、女性18.3歳

## 3 来年度に向けた採用募集活動

- (1) 学校と連携した業務説明会の早期開催
- (2) リクルーターによるリクルート活動の推進
- (3) 参加・体験型の採用募集イベントの開催

定例会議資料	運転免許取消処分取消等請求事件の判決について	令和5年1月18日 監察課
<p>1 事件名 高知地方裁判所 令和2年(行ウ)第5号 運転免許取消処分取消等請求事件</p> <p>2 提訴日 令和2年5月27日(特別送達受領日 令和2年6月16日)</p> <p>3 当事者 (1) 原告 A (2) 被告 ア 高知県 (代表者兼処分行政庁 高知県公安委員会 代表者委員長 古谷 純代) イ 高知県 (代表者 知事 濱田 省司)</p> <p>4 事件の概要 原告は、令和2年3月に高知県公安委員会による運転免許取消処分を受けたものであるが、 処分の前提となる交通事故につき、本件処分は原告の安全運転義務違反を根拠として発令されているものの、原告にその事実はなく、違法な処分である 等として、本件処分の取消を求める行政訴訟を提起するとともに、併せて、 本件処分を行った高知県公安委員会委員に対し、安全運転義務違反があると認めるに足りる証拠がないのに本件処分を行った点に過失があり違法である 等として、公安委員会の違法な行為による精神的苦痛を慰謝するための100万円を求める国家賠償を請求していたもの。</p> <p>5 判決 (1) 判決日 令和4年12月23日 (2) 主文 ア 高知県公安委員会が原告に対して令和2年3月30日付けでした運転免許を受け ることができない期間の指定処分の取消しを求める旨の原告の訴えを却下する。 イ 原告のその余の請求をいずれも棄却する。 ウ 訴訟費用は原告の負担とする。</p>		

定例会議資料

令和4年の交通事故状況について

令和5年1月18日  
交通企画課

## 1 事故の推移

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
件数	2,959	2,690	2,391	2,193	1,790	1,613	1,556	1,263	1,046	943
死者数	42	41	30	42	29	29	33	34	25	26
負傷者数	3,310	3,002	2,732	2,447	2,000	1,791	1,700	1,382	1,142	1,010

## 2 当事者別事故状況

	高齢者の事故			歩行者の事故			子供の事故		
	件数	死者数	負傷者数	件数	死者数	負傷者数	件数	死者数	負傷者数
令和4年	451	20	270	140	9	130	47	0	45
令和3年	482	21	249	142	8	137	62	0	62
増減数	- 31	- 1	+ 21	- 2	+ 1	- 7	- 15	±0	- 17
増減率(%)	- 6.4	- 4.8	+ 8.4	- 1.4	+ 12.5	- 5.1	- 24.2	-	- 27.4

	自転車の事故			二輪車の事故			飲酒事故		
	件数	死者数	負傷者数	件数	死者数	負傷者数	件数	死者数	負傷者数
令和4年	202	4	196	204	5	176	8	0	8
令和3年	229	5	222	209	1	186	11	0	21
増減数	- 27	- 1	- 26	- 5	+ 4	- 10	- 3	±0	- 13
増減率(%)	- 11.8	- 20.0	- 11.7	- 2.4	+ 400.0	- 5.4	- 27.3	-	- 61.9

## 3 死亡事故の特徴

- (1) 全死者に占める高齢者の割合が高い(20人、前年比 - 1人、構成率約76.9%)
- (2) 夜間の死者が増加(16人、前年比 + 6人、構成率約61.5%)
- (3) 歩行者の死者が当事者別で最も多い(9人、前年比 + 1人、構成率約34.6%)
- (4) 二輪車の死者が大幅に増加(5人、前年比 + 4人、構成率約19.2%)
- (5) 自転車の死者は全員高齢者(4人、前年比 - 1人、構成率約15.9%)

## 4 重大事故抑止に資する交通指導取締り状況

	速度超過	歩行者妨害	信号無視	一時不停止	飲酒運転	その他	合計
令和4年	6,941	1,133	4,528	9,990	184	10,806	33,582
令和3年	7,857	1,060	4,097	12,102	191	10,926	36,233
増減数	-916	73	431	-2,112	-7	-120	-2,651

## 5 死亡事故等の特徴を踏まえた具体的対策

- (1) 夜間歩行者に対する反射材着用の推進
- (2) 幅広い世代の二輪車運転者に対する広報啓発活動の推進
- (3) 自転車利用者に対する総合対策の更なる推進
- (4) 道路管理者等と連携した交通環境の整備